

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果から、 中小学校の今後の指導について考えます。

国語

- 話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうかをみる問題がよくできていました。
- 登場人物の相互関係や心情などについて、描写をもとに判断することができるかどうかをみる問題がよくできていました。
- 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる問題がよくできていました。
- 記述式の問題での無回答率が低く、自分の考えを書こうとしていることが分かりました。
- ▲文の中における主語と述語との関係を捉えることができるかどうかをみる問題に課題が見られました。
- ▲目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたい内容を検討することができるかどうかをみる問題に課題が見られました。
- ▲目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる問題に課題が見られました。

算数

- 直方体の見取図について理解し、かくことができるかどうかをみる問題がよくできていました。
- 球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係性を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる問題がよくできていました。
- 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題がよくできていました。
- 簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができるかどうかをみる問題がよくできていました。
- ▲示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかをみる問題に課題が見られました。
- ▲速さの意味について理解しているかどうかをみる問題に課題が見られました。
- ▲円グラフの特徴を理解し、割合を読み取るることができるかどうかをみる問題に課題が見られました。
- ▲角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる問題に課題が見られました。

児童質問紙

【中小学校のよさが表れている項目】

- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- ・将来の夢や目標を持っている。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- ・人の役に立つ人間になりたい。
- ・学校に行くのは楽しいと思う。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。
- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
- ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。

今後の指導について

子供たちは先生や友達と安心して学校生活や学習等がんばっていることが分かりました。とても嬉しい結果です。ご家庭での生活が安定しているからこのような良い結果になっていると思います。ありがとうございます。

一方、子供たちが自分の良さを発揮して生活していくために、学力はさらに伸ばしていきたいと思います。そこで次の学習活動を行っていきます。

☆子供が活動する授業を大切にします。

課題に向かって子供たちが話し合ったり、自分の分かりやすい方法を選んだりして主体的に考える場面が多いと、授業に集中でき、楽しく学ぶことができます。

☆各学年の「てのひら文庫」を読みます。

読解力は全ての学力の土台です。子供たちが将来生きていくうえでも大切な力です。活字の文章をじっくりと読み、文章を味わう楽しさを感じられることをめざします。

☆自分の考えを文章で表現する学習をします。

一生懸命考えて書くことは主体性を高めることにつながります。文章の組み立てや順序を考えて、自分の言葉で語ることを大切にします。

子供たちはみんな、学びたいと思っています。その思いを大切にできるよう職員一同努力します。ご理解ご協力をお願いします。